

様式第7号（第7条関係）

公の施設事業報告
（平成30年度分）

令和元年5月21日

下妻市長 様

所在地	下妻市本城町三
名称	下妻市自治振興
代表者氏名	理事長 齋藤
電話番号	0296-43

下妻市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例第11条の規定により、次のとおり平成30年度事業報告書を提出します。

1 公の施設の名称
下妻市民文化会館

2 管理業務の実施状況

管理運営に関する基本協定書に基づき、関係法令及び条例の規定を遵守することはもとより、利用者への公平性を保ちながら、市の文化教養を推進する拠点施設となるよう努め、効率的な施設の維持管理を総合的に推進した。

【(1)貸館事業】

① 年間利用状況

【文化会館利用実績】

区 分	利用可能日数 (日)	利用日数 (日)	利用率 (%)	利用者数 (人)
大ホール	284	127	44.7	34,220
第1会議室	292	51	17.5	883
第2会議室	293	67	22.9	2,021
年間合計	869	245	28.2	37,124
平均	289	81	—	—
年間利用料(市納付額)		3,797,690円		

②職員教育と連携

公立文化施設協議会主催の各種研修会・講習会のほか、文化会館は公社事務局も兼ねていることから、税務関係、社会保険関係などの研修に担当職員を積極的に派遣し、職務の能率及び知識の向上に努めた。

特に、茨城県公立文化施設協議会において副会長を務めていることから、研修会を通じて県内の公立文化施設との情報交換やコミュニケーションづくりに取り組み、より良い会館の運営等に生かすよう努めた。

また、下妻市役所が開催する研修会への積極的な参加を通じ、地域防災計画、職員メンタルヘルスのラインケア・セルフケアの重要性、事務ミス防止対策に関する基礎的な知識やスキルを習得し、職員の資質向上、並びに意識改革による職場環境の改善に努めることで、業務サービスの向上に繋げることができた。

【研修会・講習会等実績】

実施内容	実施日	場 所	人 数 (人)	主催者名
下妻市役所新規採用職員研修会 (地域防災計画)	4/6 (金)	下妻市役所本庁舎 3階 中会議室	5	下妻市役所
算定基礎届事務講習会 (算定基礎届の作成、届出)	6/21 (木)	県西生涯学習センター (筑西市)	1	日本年金機構 下館年金事務所
茨城県公立文化施設協議会理事会 茨城県公立文化施設協議会総会 自主文化事業委員会 (自主文化事業研修会)	6/27 (水)	茨城県立 県民文化センター (水戸市)	3	茨城県 公立文化施設協議会
メンタルヘルス研修会 (職員メンタルヘルスのラインケア、 セルフケアの重要性)	7/18 (水)	下妻市役所本庁舎 3階 大会議室	2	下妻市役所
茨城県公立文化施設協議会 管理部門研修会	9/26 (水)	茨城県立 県民文化センター (水戸市)	2	茨城県 公立文化施設協議会
消費税改正及び年末調整説明会 (改正消費税の説明、年末調整及び 法定調書の説明)	11/15 (木)	下妻市民文化会館	1	下館税務署
茨城県公立文化施設協議会理事会 館長会議	1/23 (水)	石岡市民会館 (石岡市)	1	茨城県 公立文化施設協議会
事務ミス防止研修会 (仕事の基本、仕事の段取りのポイ ント、仕事の見直し実習)	1/30 (水)	下妻市役所本庁舎 3階 大会議室	5	下妻市役所
茨城県公立文化施設協議会 技術部門研修会	2/20 (水)	ひたちなか市文化会館 (ひたちなか市)	2	茨城県 公立文化施設協議会
年金委員・健康保険委員研修会	3/5 (火)	県西生涯学習センター (筑西市)	1	日本年金機構 下館年金事務所 全国健康保険協会 茨城支部

③窓口業務の延長

友の会入会受付等及び自主文化事業公演チケットの販売や引き換え、更に施設利用に関わる申請等の受付を、週末(土曜・日曜)窓口業務を19時まで延長し、利用者へのサービス拡大と利便性の向上に努めた。

④スペースの有効利用

ロビーの有効活用と利用者の要望で設置した自動販売機(2台)の販売傾向を把握し、需要に合わせた不足品の迅速な補充手配等を行い、利用者のニーズに配慮することで収益向上にも繋げた。

年間販売手数料	179,420円
---------	----------

⑤申請期間の短縮

市条例では使用日5日前までの申請期間となっているが、当館に利用実績があり、かつ過去の使用に関して問題がなく、更に運営上支障がない場合の申請については弾力的に許可し、利便性向上と利用促進に努めた。

また、毎年5月・10月の冷暖房切替月の冷暖房使用に関しては、保守点検及び空調切替の関係から1ヶ月間使用出来なかったが、作業工程で支障がない場合は、要望に応じて柔軟に対応し、利用者へのサービス向上及び収益向上に努めた。

⑥個人情報保護の対策

個人情報保護の重要性に留意し、情報管理を徹底し、当会館の所有する個人情報の漏洩、紛失、改ざん等の防止に努めた。また、自主事業公演希望アンケートで利用者の個人情報を取得する場合においても、個人情報の利用目的を明示し適正な運営を図るとともに、不要となった個人情報の廃棄は、速やかに且つ適正に再利用できない状態に処分し情報漏洩の防止に努めた。

「公立文化施設賠償責任保険指定管理者特約」に加入し、事故発生時の対策費及び補償費の給付にも備えた。

⑦その他

「下妻市公式ウェブサイト」の自主文化事業掲載情報を随時更新し最新情報の提供、「下妻市公式ウェブサイト」に会館へのアクセスマップ、舞台図面一式等を掲載し、ダウンロードできるよう整備することで、資料請求や会館への案内を広く周知し、利用者に対するサービスと利便性を高めた。

大ホールの貸館に関しては、施設使用打合せ確認表に基づく主催者との綿密な打合せや調整を実施することで、円滑な舞台作成・運営及び利用促進に努めた。

また、打合せの際、消防法に基づいた避難経路等の確保の必要性について説明を行い、利用者の安全確保に努めた。

【(2) 自主文化事業】

① 自主文化事業公演実績

平成30年度は、単独事業4事業・共催事業1事業の全5事業7公演を実施した。子供から高齢者まで楽しんでいただけるよう、幅広いジャンルの事業を展開し「三浦祐太郎コンサート」をはじめ、30周年を迎えた「東京室内管弦楽団リクエストコンサート」「ウルトラマンライブ・1回目/2回目」「三山ひろしコンサート・昼の部」の5公演が完売となり、全事業、販売率、入場率とも予定を上回ることができた。

また、共催事業では、下妻寄席落語二人会を開催し、多くの市民に笑いをお届けした。

【自主文化事業公演実績】

	ジャンル	実施日	公演名	公演数 (回)	販売率 (%)	入場率 (%)
単 独	ポピュラ ー	9/8 (土)	三浦祐太郎アコースティック ワンマンライブ in 下妻	1	100.0	98.3
	室内楽	12/8 (土)	30th スペシャル 東京室内管弦楽団リクエストコンサート 30th Anniversary ～夢と希望の旋律～	1	100.0	98.1
	子供・ ファミリー	12/24 (月・祝)	ウルトラマンライブ Peace of the Earth 2018-2019	2	1回目 100.0 2回目 100.0	98.4
	歌謡曲	1/26 (土)	三山ひろしコンサート 2019 ～故郷を唄う～	2	昼の部 100.0 夜の部 97.6	98.8
単独4事業6公演(チケット)収入額				16,509,300円		
共 催	落語	11/21 (水)	共催事業 下妻寄席!! 春風亭昇太・立川談笑 落語二人会	1	75.4	96.9
共催1事業1公演(共催手数料)雑収入金額				100,000円		

②積極的事業の展開

様々なジャンルの公演を鑑賞する機会をより多くの市民に提供するため、軽負担で実施できる共催事業を積極的に働きかけ実施した。

また、文化会館における年間事業案内を紹介する広報物の継続的な作成・発行し、また下妻市公式ウェブサイト内で自主文化事業の情報発信等、広報PR強化に努めた。

【共催事業公演及び共催団体】

事業名	共催団体名
下妻寄席!! 春風亭昇太・立川談笑 落語二人会	アオイスタジオ株式会社

③アンケート調査の実施

自主文化事業のチケットの購入者を対象に「公演希望アンケート」を実施し、顧客ニーズの把握に努め、自主文化事業選定の際、その結果を反映出来るよう努めた。

年間アンケート回収数	1, 256枚
------------	---------

④効果的資金の運用

各自主文化事業のチケット収入を運用し、質の良い多様なジャンルの事業を数多く実施するよう努めた。

⑤友の会組織の充実

施設の利用促進や自主文化事業のチケット購入に貢献する友の会会員を勧誘するため、入会案内のパンフレットを広範囲に配布し、友の会のPRと入会の促進に努めた。

また、公演時の表方事務支援として会員の中より「ホールボランティア」を募集し、事業に対する関心を高めるとともに、運営経費の節減に努めた。

【友の会会員入会状況】

区分	会員数
個人	487人
団体	24団体

⑥公演の選定

多くの市民がさまざまな舞台芸術公演に接する事に主眼を置き、過去の実績・アンケート結果・話題性等をふまえ、市民各層のニーズに応えた多様な自主文化事業を企画し、理事会にて選定いただき実施した。

【(3)施設の維持管理】

①夜間管理業務

下妻市民文化会館(下妻公民館兼務)に夜間管理人を1名雇用し、職員退館後の利用者の利便性及び安全管理に努めた。

【夜間管理人】

施設名	夜間管理人
下妻市民文化会館 (下妻公民館兼務)	野村 和美

②施設付帯設備の点検・清掃

職員による定期点検・清掃を実施し、設備が常に良好で安全な状態で利用出来るよう努めた。
また、不具合等が発見された場合は、速やかに修繕等を行い対処した。

【点検・清掃・修繕 実施内容】

機材種目	実施内容
音響機材	機材の点検・清掃・修繕、音響ケーブル点検・修繕
照明機材	灯体点検・清掃・修繕、電源ケーブル点検・修繕
空調設備	クーリングタワー目視点検、ストレーナー清掃

③空調設備等の操作

有資格者によるボイラーの操作及び重油の管理、また資格を必要としない冷凍機の操作は熟知した担当職員がこれに当たり、設備の安定運転に努めた。

【担当職員】

資格	職員名
ボイラー技士免許	平田 仁・市村 達哉
危険物取扱者免状	倉田 将典・市村 達哉

【空調期間】

区 分	期 間
冷房期	6月～9月
暖房期	11月～4月
冷暖房切替期	5月・10月

④会館清掃業務

施設利用にあたって快適さを提供、美観を維持するため専門業者による定期的な清掃等環境維持に努めた。

【実施状況】

業務項目		内容
通 常	日常清掃 (実態に合わせた勤務体制)	館内床清掃、手摺清掃、便器・洗面器の清掃、鏡の清掃、衛生消耗品の補充、ガラス清掃、茶殻等の処理 花壇の散水、その他必要に応じて清掃の実施
	定期清掃 (毎月1回実施)	館内床洗浄、床ワックス塗布、ワックス乾燥 ポリッシャー磨き
	使用后清掃 (ホール等使用後に実施)	客席・トイレ・ロビー・楽屋・会議室など施設使用後の清掃及びごみ処理
	窓ガラス清掃 (年2回実施)	館内全ての窓ガラス及び窓サッシ清掃
そ の 他	特別清掃	①大ホール内客席絨毯及びロビーシャンデリアクリーニング ②大ホール内客席クリーニング (隔年に1回)

⑤管理敷地内の管理

ア)敷地内の清掃及び点検

駐車場及び管理敷地内の清掃及び巡視・点検を適宜実施し、日の出・日没に合わせた外灯の時間調整を行った。

また、不法投棄された廃棄物・危険物の撤去を行い環境維持及び保全に努めた。

イ)除草・剪定の状況

緑地帯及び松等の樹木については、下妻地方広域シルバー人材センターに適宜作業を依頼し、敷地内の環境美化に努めた。

また、文化会館の南側駐車場西側を覆う桜の木の枝の伐採、北側駐車場東側に位置するスロープ付近から生えた竹の定期的な伐採を実施することにより、利用者の安全及び利便性の確保、環境美化に努めた。

【シルバー人材センター作業依頼実施状況】

実施月	実施内容
4月	除草剤散布
5月	桜の木殺虫剤散布、草刈・芝刈、除草作業
7月	除草剤散布
8月	草刈・芝刈、植込刈込、除草作業
10月	除草剤散布、草刈・芝刈、松の木剪定、植込刈込

⑥定期保守点検の実施

開館から42年が経過し、施設の老朽化が進む中、各設備の定期保守点検を経験と知識を有する専門業者に継続して依頼することで、常に良好で安全な状態を保持した。点検の際には職員が立ち会い、現場状況の説明や直接指示を行うなど、より細かな対応に努めた。

【定期保守点検の実施状況】

点検内容	実施日	実施業者	指摘事項
電気工作物月次点検	毎月1回 年12回	倉持電気管理事務所 代表 倉持和男	2F 停電時、消火栓ポンプ用発電機エンジン故障により停電時稼働せず、消火器増設による特例措置にて対応。 (通常時は消火栓使用可)
空調設備保守点検	毎月1回 年12回	(株)野村住設工業 代表取締役 島田洋一	開館以来42年間未改修。 各種構成部品は製造中止。在庫もないことから修繕対応困難。改修による対応となる。
空調設備保守点検 冷暖房切替	5/24～25 (木)～(金) 5/30～31 (水)～(木) 10/25～27 (木)～(土) 年2回		
舞台音響設備保守点検	7/4 (水) 1/29 (火) 年2回		

点検内容	実施日	実施業者	指摘事項
消防用設備等点検	7/9 (月) 3/4 (月) 年2回	熊倉電気(株) 代表取締役 熊倉洋治	防火ダンパー本体動作不良(5台)については排煙ダクト本体の交換が必要となり大規模改修となる。 停電時、消火栓ポンプ用発電機エンジンについては交換部品がなく修繕対応ができないことから、停電時に備え消火器増設による特例措置にて対応。 (他に指摘のあった耐用年数経過の消火器及び誘導灯ランプモニター点滅箇所の交換については公社予算で対応済。)
舞台照明設備保守点検	7/12 (木) 1/9 (水) 年2回	丸茂電機(株) 代表取締役 丸茂正俊	調光卓及び調光装置を除く照明設備は、開館以来42年間未改修。多くの設備で交換部品がなく修繕困難。改修時期を大幅に超過。(改修目安10年) 特に総主幹MCCB(舞台照明への電源供給のための安全装置)が故障した場合、全ての照明設備が使用不能となり、会館運営に支障を来す危険性がある。
舞台吊物保守点検	7/19 (木) 1/17 (木) 年2回	森平舞台機構(株) 代表取締役 森 健輔	平成10年のワイヤーロープの交換工事で降未更新。更新時期を大幅に超過(更新目安15~20年)。 経年劣化による不具合発生及び耐用年数を経過しての使用のため、吊物落下の危険性及び動作不良の恐れがあり、会館運営に支障を来す危険性がある。
蓄電池設備点検 (無償点検)	7/25 (水) 年1回	(株)ジーエス・ユアサ フィールディングス 代表取締役社長 一丸昌彦	整流器は耐用年数(15~20年)を超過しての使用となるため、装置一式での更新計画の推奨時期。 蓄電池の触媒栓交換推奨時期。このまま使用を続けると、触媒能力低下、爆発の危険性がある。

点検内容	実施日	実施業者	指摘事項
特殊建築物等定期検査 外壁全面打診調査 (10年に一度実施)	8/28 (火) 9/24 (月) 2年に1回	(一社) 茨城県建築士会下妻支部 支部長 広瀬 元二	外壁モルタル剥離及び屋上排気塔屋根庇一部剥離。緊急性もなく取り壊しの予定もあることから、是正の必要なし。
地下タンク等定期点検 (漏洩検査)	10/14 (日) 年1回	(株)野村住設工業 代表取締役 島田洋一	なし。
簡易専用水道水質検査	10/17 (水) 年1回	(一財)茨城県 薬剤師会検査センター 理事長 横濱 明	なし。
受水槽衛生設備 飲料水貯水槽清掃委託	12/17 (月) 年1回	(株)ヤナシマ 代表取締役 築嶋尚文	なし。
電話設備保守点検	2/14 (木)	茨城電話工業(株) 代表取締役社長 山本裕幹	なし。
消防関係設備 防火対象物点検	3/4 (月) 年1回	熊倉電気(株) 代表取締役 熊倉洋治	排煙設備(防火ダンパー本体動作不良)については排煙ダクト本体の交換が必要となり大規模改修となる。
自家用電気工作物 定期点検試験	3/11 (月) 年1回	倉持電気管理事務所 代表 倉持和男	なし。
グランドピアノ保守点検	3/14 (木) 年1回	(株)コンドー楽器 代表取締役 池田靖彦	なし。

⑦受託備品等の修繕等

特殊な修繕等については専門業者に依頼を行い、簡易修繕可能なものは職員が対応し(楽屋・会議室Pタイ
ル交換、屋上雨漏り養生作業等)、迅速な対応を図り、施設の安定供給と利用者への安全確保に努めた。

【受託備品修繕の実施状況】

実施内容	実施日	依頼業者名	実施の理由
正面入り口 ドアクローザー 1ヵ所交換	4/19 (木)	(株)下妻建設 代表取締役 山本宗一	経年劣化による動作不良。
グランドピアノ ピアノ線交換(1本)	4/29 (日) 8/19 (日) 2/6 (水)	(株)コンドー楽器 代表取締役 池田靖彦	経年劣化による断線。
1Fロビー設置AED 本体交換	5/31 (木)	国際警備保障(株) 代表取締役社長 徳田穂積	メーカーによる補償期間(5年間)の終了に伴い交換。
2F発電機室 消火栓ポンプ用 発電機エンジン修繕	6/13~15 (木)~(金)	小島自動車(株) 代表取締役 小島常男	自家用電気工作物定期点検試験における試運転の際、発電機エンジンより水漏れの指摘を受け実施。ただし、42年以上前のエンジンのため復旧せず。主管課に指示を仰ぎ、消火器増設の特例措置で対応。
1F機械室No.1 冷却水ポンプ グランドパッキン 取替修繕	6/15 (金)	(株)野村住設工業 代表取締役 島田洋一	大ホール冷房用冷却水ポンプのグランドパッキン経年劣化による交換。
1F機械室冷房機No.2 チラーユニット凝縮機 ブラシ洗浄修繕	6/28 (木)	(株)野村住設工業 代表取締役 島田洋一	大ホール冷房用チラーユニットの老朽化による動作不良が発生。冷房能力低下防止のため実施。
非常放送設備交換工事 (下妻公民館共用)	8/20 (月)	熊倉電気(株) 代表取締役 熊倉洋治	経年劣化による動作不良発生。設置より24年経過のため部品が無く修繕対応できないため更新。
下妻公民館冷却塔 ファンベルト交換	9/20 (木)	(株)野村住設工業 代表取締役 島田洋一	経年劣化により動作不良が発生し交換。
第1~3楽屋 警備センサーマグネット スイッチ交換 (無償交換)	11/1~2 (木)~(金)	富士防災警備(株) 代表取締役 鶴賀孝宏	経年劣化により動作不良が発生し交換。

⑧安全管理

隣接する下妻公民館と合同で、消防避難訓練及び消火訓練、煙体験ハウスを使用した訓練に参加し、火災発生の際に迅速に対応できるよう、職員の防災意識と危機管理対応力の向上を図った。

また、消防法に基づく消防・消火設備の定期点検を実施するとともに、館内設置AED(1台)の本体交換など維持管理に努めた。

このほか、地震や台風による被害状況の確認及び復旧作業を行うなど、利用者の安全対策に万全を期すよう努めた。

※訓練参加機関

茨城西南地方広域市町村圏事務組合下妻消防署・熊倉電気(株)

【(4)下妻市民文化会館管理経費の収支状況】

公の施設の管理に係る収支状況報告書(30年度)				
単位:円				
		予算額	決算額	比較
収入項目	指定管理委託料	67,588,000	67,588,000	0
	余剰繰越金	2,790,000	2,790,000	0
収入合計(A)		70,378,000	70,378,000	0
支出項目	職員給与等	40,148,000	39,304,241	843,759
	旅費	10,000	0	10,000
	消耗品費	302,000	222,586	79,414
	燃料費	2,678,000	2,537,460	140,540
	被服費	26,000	17,646	8,354
	印刷製本費	80,000	32,760	47,240
	光熱水費	5,736,000	5,109,673	626,327
	修繕料	618,000	1,493,362	△875,362

通信運搬費	315,000	267,864	47,136
手数料	835,000	1,017,360	△182,360
保険料	92,000	91,070	930
委託管理費	6,544,000	6,511,800	32,200
維持管理費	1,096,000	1,301,870	△205,870
使用料	1,385,000	1,103,248	281,752
負担金	103,000	103,000	0
公租公課費	110,000	90,500	19,500
消費税	2,300,000	2,288,776	11,224
消費税(特別会計へ)	2,000,000	2,000,000	0
自主事業費	6,000,000	6,000,000	0
翌年度へ繰越	0	884,784	△884,784
支出合計(B)	70,378,000	70,378,000	0
収支(A)－(B)	0	0	0